

一歩ずつ、前へ

令和7年2月4日

地域で継承される伝統文化

堀工町の「どんど焼き」



堀工町のどんど焼きは、江戸時代から続く年中行事です。茂林寺沼近くの熊野神社の神事だったそうです。古いお札やだるまなどを焚いて、一年間の無病息災を祈ります。堀工区長さんに伺うと、現在のように堀工町ふれあい運動広場でどんど焼きを行うようになって、今年で40年になるそうです。お焚き上げのやぐらには、茂林寺沼で刈った葦やナスガラなどが使用されています。美園地域に伝わる古き良き伝統文化であると感じます。

1月15日(水)、2年生がそんな自分たちの地域について学ぶ生活科の学習で、「熊野神社」や「どんど焼きのやぐら」を見学しました。どんど焼きのやぐら作りのたいへんさや長い歴史に、子どもたちも驚いていました。堀工区長さんやどんど焼き保存会の皆様には、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

そして、1月19日(日)堀工町ふれあい運動広場にて、どんど焼きのお焚き上げが行われました。美園小の子どもたちも、ご家族と一緒にたくさん訪れていました。こうした地域の伝統文化を継承していくことは、とても大切なことだと思います。子どもたちが学習を通して、伝統文化の大切さや継承していこうという気持ち、いわゆる「郷土愛」を深めてくれることを願います。



5年生家庭科「ミシン縫い」でのボランティア

5年生の家庭科では、ミシン縫いの学習があります。初めてミシンを扱う5年生にとっては、ミシン操作は難しいことが多く、教員にとっても一人一人に対応しなければならず、ずいぶん時間のかかる指導でもあります。

そこで、本校もコミュニティ・スクールであることから、更生保護女性会に依頼し、ミシン縫い補助のボランティアを依頼しました。その結果、たくさんの方がボランティアにご協力くださいました。縫い物の経験豊富な方々から、丁寧に教えてもらうことで、子どもたちも安心した様子でした。

こうしたボランティアについては、これまで校外学習の引率であったり、給食の補助であったりと、たくさんの方々にお世話になりました。本当にありがとうございます。

次年度以降も、保護者の皆様にはこうしたボランティアのご協力を呼びかけたいと思っています。学習等のサポートをしていただく中で、学校での日頃のお子さんの様子もうかがえることと思います。ご都合のつく方は、ぜひご協力いただけますようお願いいたします。



入学説明会(令和7年度入学児童対象)

1月29日(水)、令和7年度に美園小学校へ入学する児童の保護者を対象とした「入学説明会」を実施しました。2月現在、来年度の入学児童数は50名となっており、来年度の1年生も今年度同様2学級となる予定です。新1年生が、ピカピカのランドセルを背負い、笑顔一杯、元気一杯で入学してくれることを心待ちにしています。



入学説明会では、学用品の準備や通学路などの説明をはじめ、美園小のきまりなどもお伝えしました。また、校長からは次の2点をお願いしました。

①交通安全の徹底

入学までに保護者と児童で通学路を一緒に歩き、一時停止などの交通安全について指導してほしいこと

②児童の自立を促す関わり

学校に慣れた5月頃からは「いってらっしゃい」と、家から元気に送り出してほしいこと

学校での友達とのトラブルも、教師の援助を受けながら子ども同士が話し合って解決することも自立に向けた大切な機会であること

上記の「交通安全」や「自立に向けた働きかけ」は1年生に限らず、どのご家庭にもお願いしたいことです。子どもたちの安全・安心な生活及び健やかな成長に向け、学校と家庭で連携していきたいと思えます。ご理解、ご協力をお願いします。

美園小学校でも、少しずつ次年度に向けた準備が進んでいます。6年生の児童、保護者を対象とした中学校の入学説明会も2月5日(水)に行われます。全ての学年で、今年度のまとめと次年度の準備をしっかりと進めていきたいと思えます。



令和6年度 感謝の集い

1月31日(金)、本校体育館にて、令和6年度「感謝の集い」を行いました。今年度は、

- 読み聞かせボランティアの方々
- 交通指導員さん
- 稲作体験(5年生)でお世話になった方々
- 見守りや除草、剪定などで支援いただいた美園区、堀工区(区長さん方)の方々

をお招きしました。子どもたちは、お世話になっている方々への感謝の気持ちを手紙に書いて、まとめました。

会の中では、児童会の児童(橋本君、鈴木君、神村さん)が代表してお礼を伝えたり、各学年の代表児童がお手紙とお花をお渡ししました。参加された方々が、笑顔で受け取ってくれて、とても良かったです。会が終わった後には、招待者の方から「とても感動しました。ありがとうございました。」といったお言葉をいただきました。



当たり前のことですが、子どもたちはたくさんの方々を支えられています。保護者の皆様にも、毎日朝の旗振り当番でたいへんお世話になっています。そうした人たちへ、「いつも感謝できる子」を、今後も学校と家庭で育てていきたいと思えます。



美園小HPも
ぜひご覧ください